



(第4期) 第9回まつもと子ども未来委員会の報告

平成30年10月2日

第4期の第9回まつもと子ども未来委員会は、平成30年9月29日(土)中央図書館で行いました。この日は、32人の委員のうち13人の委員が出席し、進行は委員長、副委員長が行いました。

1 前回のふりかえり

11月の提言に向け、次のグループに分けられました。前回欠席だった人は、今回から追加されています。

活動紹介グループ	ごみ問題提言グループ	交通ルール提言グループ
小学生5名 中学生1名	小学生7名 中学生1名	小学生4名 中学生4名

前回出てきた意見について、初めてみんなの提言を聞いた人でも内容が分かるように、「どうしてそう考えたのか、理由を考えた方がいいこと」「もう少し具体的に考えた方が良くいこと」などなどを考えることにしました。

2 提言に向けた準備(続き)

理由や具体的な内容など、さらに内容を深めるために、話し合いを続け、提言の準備を進めました。今回出てきた意見は、次のページから載せてあります。



次回の委員会は、10月14日(日)に中央図書館で行います。委員会の中で意見を発表し、「もっとこうしたら良い」などの意見を出し合う、プレ提言を行います。

※ この紙は、順りに提出してください。

活動紹介グループ

活動紹介のまとめ用ワークシートです。

- 1 未来委員会について
 - 未来委員会の根拠となっている条例のこと → 不本不市とどの権利に関する条例
 - 何年前から活動しているか、今年で何期目か → 4期目 3ヶ月前から
 - 今年はいつからいつまで活動しているか → H30/4 ~ H31/3
 - 委員の人数 などなど... → 32人 男15人 女17人

- 2 今年のテーマについて (テーマにこめた思いなど)

今よりもいい 松本を作ろう!

もっと客が来てほしいくらい (住みやす)

- 3 今年の活動
 - これまでどんな活動をしてきたか
 - 活動をとおして、思ったこと

ゴミ拾い
市内見学

市議会議員さんとの意見交換

4 交流事業のこと

北海道に、交流事業1に行きた(奈井江町・礼中町)

どのようなか(カブ-書王)

- 1 遊形式、札幌市内散策、赤い江配川遊
- 2 龍本札幌、奈井江の道と交流(カブ-体験、意見交換等)
- 3 知事お湯、キャンプ場、北海道入学生での見学
- 4 博物館見学、買い物、解散式
- 5 提言の内容について
 - どうしてごみ問題と交通ルールのことを提言するか

① 最近、ゴミ捨てが多いから、

② 車や自転車の事故が多いから、ルールを守らないから、

③ 悪い方向に直してほしかったから、

(事故やゴミを無くしたい、ルールを守ってほしいから)

6 まとめ

※ この紙は、帰りに提出してください。

提言の内容 (ごみ問題)グループ

提言の内容や模造紙をつくるためのまとめ用ワークシートです。

- みんなの思い
 - あこがれのまち：どんな松本をめざすか
 - グループ名にこめた思い など

酒の容器、たばこを車から捨てない町

A. 自然が豊か 空気がきれい

- 松本市のいま
 - 松本市の良いところ、悪いところ
 - 松本市の良い取組み、足りない取組み など

良い 自然が豊か 空気がきれい

悪い 道中にごみがあること

④ ゴミ拾いは活動がわり

⑤ 外国人での赤い捨紙

⑥ 県内で一番ゴミが多い。
(長野県は連続してゴミと出量が増えている)

- 提言の内容 (メインの部分です。がんばって考えましょう！)

① どうしたら、良いところ(いい取組み)はもっと良くなるか、悪いところ(足りない取組み)は良くなるか。

② ゴミ拾いをやるのはいいけど

③ ゴミを自分で拾うのも、とよくなると思う。3Rを増やす

④ はいがよい

(ゴミ振るる所)

② そのために、本人や市役所にやってほしいこと
ゴミをゴミ箱以外で捨てるのをやめよう。
ゴミを見つけたら、拾ってほしい。

ゴミ箱をふやす。駅にゴミ箱のボックスをふやす。

分別してゴミを捨てる。捨てる時に、リサイクルマークが、中身に持たせてほしい。

③ 自分(子ども)たちでもできること(協力できること)

ゴミを捨てる。ゴミを捨てる。分別して捨てる。分別して捨てる。分別して捨てる。

ゴミをなるべく出さない。分別して捨てる。

バットなどから音があっても、すぐ捨てない。

4 まとめ

・ゴミを見つけたら、すぐ拾えはいい

・ゴミの節約をする

・リサイクルが中古屋さんにもっていき

ゴミを見つけたらすぐ拾え

ゴミの節約をいっしょに

リサイクルが中古屋さんにもっていき

※ この紙は、帰りに提出してください。

提言の内容 (交通ルール)グループ

提言の内容や模造紙をつくるためのまとめ用ワークシートです。

- 1 みんなの思い
 - ・ あこがれのまち：どんな松本をめざすか
 - ・ グループ名にこめた思い など

事故が無い、ゆずり合う、松本走り、が無い、
 歩道橋を無くす (←使われな歩道橋は、無くしたほうが良い、
 歩行者が通行する際、通リつらい)
 横断歩道あるのに必要ない (←横断歩道ないから！)

- 2 松本市のいま
 - ・ 松本市の良いところ、悪いところ

良い所、車組、
 子供が交通ルールを覚えている
 かん板を立えている
 標識？
 「スロッド落せとせど、事故注意」か？
 色んな看板
 看板の誤字もある

- 3 提言の内容 (メインの部分です。がんばって考えましょう！)

① どうしたら、良いところ (いい取組み) はもっと良くなるか、悪いところ (足りない取組み) は良くなるか。 → 案内 (地図?) 外国人の人が来るから、松本に来てほしいから。

他言語表記の看板を立てる、
 取り締まり強化、一方通行の道を
 車窓が開いている時の
 音量制限を下げる、
 運転手の勝手! (自由、規則で絞るしなくて
 自分で考えてもええるようにする。)

呼ぶ力、下、一、松本、市、は、
 遊力、松本、市、は、
 地、松本、市、は、
 身が逆、矢、引、きた、
 放、送、心、道、は、一、方、通、行、で、す、と
 流、れ、る、よ、う、な、シ、ス、テ、ム、は、
 作、れ、な、い、た、ら、う、か、

② そのために、大人や市役所にやってほしいこと

よいかける、(スローカーで)

CMをのこる、そして流す。

木々草草が
 生えているところは、
 切るハマ

標識を見せかえに設置する

松本走りのパフレットを駅や観光名所、役所におく。

・ 交通教室を増やす。

・ 交通ルールテストをどつてみる

- ③ 自分 (子ども) たちでもできること (協力できること)

- ・ CMに出演する。
- ・ お手本を見せる。(=良い交通ルールの)
- ・ 交通ルールを字名 ⇒ 同級生に教える。
- ・ 宗ていい人がいたら注意!

4 まとめ

- 交通ルールを破ることか
 ぶ、び、け、て、ん、じ、や、ね、よ!!
- この交通ルールグループの発表を終わります。
- ぶ、び、け、て、ん、じ、や、ね、よ!!
- 松本走りの看板を目標して